

広 報 資 料
(経済・市政同時)

公益財団法人京都高度技術研究所
(担当 中小企業成長支援部 TEL366-5229)
京 都 市 産 業 観 光 局
(担当 新産業振興室 TEL222-3324)

オスカー認定審査委員会における企業の認定について

平成27年8月26日(水)に開催した「オスカー認定審査委員会」において、下記の7企業をオスカー認定しましたので、お知らせします。

記

| | | | |
|-------------------|--|-------------|-------------|
| 企 業 名 | アイマー・プランニング株式会社 | | |
| (フリガナ) 代 表 者 名 | ヤマサキ ケンジロウ 山崎 憲司郎 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒612-8384 京都市伏見区下鳥羽浄春ヶ前町112番地 | | |
| 設 立 年 月 | 1993年2月 | 資 本 金 | 1,500万円 |
| 電 話 番 号 | 075-603-3878 | 従 業 員 数 | 24名 |
| F A X | 075-603-3877 | E - M a i l | sec@imer.jp |
| U R L | http://www.imer.jp | | |
| 事 業 内 容 | 飲料缶印刷、商業用印刷の印刷機及び印刷関連機器の設計開発、製造、販売等 | | |
| 事業計画の テーマ | 飲料缶印刷の品質、生産効率向上を目指したCIS(自動濃度見当制御)システムの販売促進によりグローバルニッチトップを目指す。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 飲料缶印刷品質の高度化・微細化により、複雑な印刷対応が求められる中、生産を止めることなく色濃度補正から検缶検査まで一貫して自動化できる自社開発のシステムを国内外で販売促進することによりグローバルニッチトップを目指す。 | | |

| | | | |
|-------------------|---|-------------|------------------|
| 企 業 名 | 植村株式会社 | | |
| (フリガナ) 代 表 者 名 | ウエムラ カズオ 植村 一夫 | 役 職 名 | 代表取締役 |
| 所 在 地 | 〒602-8246 京都市上京区上長者町通黒門東入杉本町459 | | |
| 設 立 年 月 | 1963年12月 | 資 本 金 | 1,000万円 |
| 電 話 番 号 | 075-415-1001 | 従 業 員 数 | 13名 |
| F A X | 075-415-1003 | E - M a i l | info@inazuma.biz |
| U R L | http://www.inazuma.biz | | |
| 事 業 内 容 | バッグ手芸用持ち手・パーツ、バッグ用生地企画販売等 | | |
| 事業計画の テーマ | 「針を使わない」安全で簡単な手芸キットの自社商品を開発し、高齢者施設などの新市場に新たなソリューションを提供する経営革新を図る。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 針を使わずにデザイン性・芸術性の高い裁縫・刺繍ができる「安全で楽しい手芸キット」を開発し高齢者施設等に販売することで、既存の手芸市場に加え介護市場を開拓し、新たな売上の柱を構築する。 | | |

| | | | |
|-------------------|--|-------------|-----------------|
| 企 業 名 | 株式会社つえ屋 | | |
| (フリガナ) 代 表 者 名 | サカノ キョウコ 坂野 恭子 | 役 職 名 | 代表取締役 |
| 所 在 地 | 〒604-0087 京都市中京区丸太町通西洞院西入る横鍛冶町114 | | |
| 設 立 年 月 | 2000年7月 | 資 本 金 | 1,000万円 |
| 電 話 番 号 | 075-221-9988 | 従 業 員 数 | 8名 |
| F A X | 075-221-9977 | E - M a i l | info@e-104.info |
| U R L | http://www.e-104.info | | |
| 事 業 内 容 | 杖小売業 | | |
| 事業計画の テーマ | 世界初の移動販売車と杖コンシェルジュによってブランディングと競争力強化を図る。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 店舗と同じように美しく陳列できる工夫を凝らした杖専用移動販売車で介護老人福祉施設を中心に巡回訪問し、店舗に来店できない顧客にも「杖を選ぶ楽しさ」を提供する。また、杖専門店として9,000種類13万本以上に及ぶ商品力を活かしながら、杖の素材・機能に精通した杖コンシェルジュによる接客や使い方講座の開催等で差別化を図る。 | | |

| | | | |
|-------------------|---|-------------|------------------|
| 企 業 名 | 株式会社八代目儀兵衛 | | |
| (フリガナ) 代 表 者 名 | ハシモト タカシ 橋本 隆志 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒600-8883 京都市下京区西七条北衣田町10-2 | | |
| 設 立 年 月 | 2006年8月 | 資 本 金 | 880万円 |
| 電 話 番 号 | 075-201-5684 | 従 業 員 数 | 70名 |
| F A X | 075-200-3518 | E - M a i l | info@okomeya.net |
| U R L | http://www.hachidaime.com | | |
| 事 業 内 容 | 業務用米穀卸売、お米のギフト事業、体験型アンテナショップ（米料亭）運営等 | | |
| 事業計画の テーマ | お米の目利き・販売ノウハウを活かし京都から発信する新商品「ご飯のお供」シリーズの展開により更なる八代目儀兵衛ブランドの確立を目指す。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 当社が目利きしたご飯のお供シリーズは、①五ツ星お米マイスターが厳選・監修、②米料亭で提供されている食材を使用、③ごはんに合うお供を全国から厳選、④ごはんに合うように産地・生産者と商品を共同開発など、コンセプトを明確に差別化している。ご飯のお供シリーズの展開により、これまで培ってきたお米の目利き、販売ノウハウを活かしながら、贈答品業界全般において、更なるブランドの確立を目指す。 | | |

| | | | |
|-------------------|--|-------------|--------------------|
| 企 業 名 | 堀金箔粉株式会社 | | |
| (フリガナ) 代 表 者 名 | ホリ トモユキ 堀 智行 | 役 職 名 | 代表取締役 |
| 所 在 地 | 〒604-8095 京都市中京区御池通御幸町東入大文字町356 | | |
| 設 立 年 月 | 1950年1月 | 資 本 金 | 1,000万円 |
| 電 話 番 号 | 075-231-5357 | 従 業 員 数 | 29名 |
| F A X | 075-211-5357 | E - M a i l | post@horikin.co.jp |
| U R L | http://www.horikin.co.jp | | |
| 事 業 内 容 | 金属箔粉製造・販売業 | | |
| 事業計画の テーマ | 金箔粉のユーザーに建材・装飾等の新市場開拓のために金属箔粉や加工技術を提供する経営革新により事業拡大を図る。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 伝統産業向けの金属箔粉加工で培ってきた技術力で、あらゆる金属箔・粉による多様な加工の提案を行うほか、従来の仕入先や加工先、得意先とのコラボレーションにより大企業にも負けない総合力と柔軟性を発揮することで、新市場を開拓し新たな付加価値を提供する。 | | |

| | | | |
|-------------------|--|-------------|-----------------------------|
| 企 業 名 | 都タクシー株式会社 | | |
| (フリガナ) 代 表 者 名 | ツツイ モトヨシ 筒井 基好 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | (事業所) 〒601-8124 京都市南区上鳥羽塔ノ本30-2 | | |
| 設 立 年 月 | 1940年12月 | 資 本 金 | 4,300万円 |
| 電 話 番 号 | 075-671-6101 | 従 業 員 数 | 819名 |
| F A X | 075-672-9385 | E - M a i l | miyakog@mx1.alpha-web.ne.jp |
| U R L | http://www.117385.com | | |
| 事 業 内 容 | タクシー事業（一般タクシー、福祉タクシー、子育てタクシー） 観光バス事業、民間車検整備工場、駐車場業等 | | |
| 事業計画の テーマ | 「子育てタクシー」の運行や託児所事業の新設により、女性ドライバーの採用や、地域の子育て女性の共働きを支援し、企業イメージアップと社会貢献の経営革新を行う。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 京都のタクシー業界において厳しい低価格競争が進む中、京都で唯一となる子育てタクシーの運行サービスで差別化を図り、固定客を確保する。 また、社内託児所を開設し地域にも開放することで、子育て世代の女性が働きやすい環境を整備し、女性ドライバーの増員による車両稼働率の向上や企業のイメージアップを図る。 | | |

| | | | |
|-------------------|--|-------------|--------------------|
| 企 業 名 | 株式会社ユー・ピー・ディー | | |
| (フリガナ) 代 表 者 名 | ウノ ススム 宇野 進 | 役 職 名 | 代表取締役 |
| 所 在 地 | 〒606-8413 京都市左京区浄土寺下馬場町106 | | |
| 設 立 年 月 | 1988年4月 | 資 本 金 | 1,200万円 |
| 電 話 番 号 | 075-771-1690 | 従 業 員 数 | 285名 |
| F A X | 075-752-9539 | E - M a i l | info@uno-upd.co.jp |
| U R L | http://www.uno-upd.co.jp/ | | |
| 事 業 内 容 | 保険調剤薬局、一般用医薬品等販売 | | |
| 事業計画の テーマ | 超高齢化社会に対応するために、薬局が在宅チーム医療の一員として地域で積極的に高齢者ケアを行い、調剤業務中心の体制から在宅業務へスライドし、経営革新を図る。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 業界に先駆けて高齢者宅等への訪問業務及び地域の健康拠点となる高機能型薬局への転換を行っている。在宅医療・介護分野への対応を強化し、地域でのセルフメディケーションを薬局機能の1つの柱として推進するなどの薬局機能改革等を行い、経営基盤の安定化と事業拡大を図る。 | | |

[参考] オスカー認定制度

認定を受けること自体がアカデミー賞を受賞するぐらいの名誉となることを目指して命名。後輩企業への指導的役割も期待しています。

1 概要

優れた技術や製品、サービスを持つ中小企業から、新商品の開発や経営管理の効率化、積極的な販路拡大等を通じて経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）を募集・審査し、企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業をオスカー認定します。

認定企業には、当財団のコーディネータ等によるサポートや、専門家の派遣など計画の実現に向けた総合的な支援を実施します。

2 募集内容

新商品の開発、新たな生産・販売方式や経営管理方法の導入などを通じて、経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）

3 応募資格

- ・京都市内に本店、支店、営業所、工場その他事業所を有する中小企業者であること。
- ・創業または法人設立から10年以上を経過している中小企業者であること。
- ・みなし大企業に該当しない中小企業者であること。

4 審査委員

| | 氏名 | 主な役職 (敬称略) |
|--------------|--------|---|
| 委員長 | 佐藤 研司 | 龍谷大学 名誉教授 マーケティング・サイエンス 代表 |
| 委員 (50音順) | 小谷 眞由美 | 株式会社ユーシン精機 代表取締役社長 |
| | 白 須 正 | 京都市 産業戦略監 |
| | 武田 一平 | ニチコン株式会社 代表取締役会長 一般社団法人京都発明協会 会長 公益社団法人京都工業会 副会長 |
| | 西本 清一 | 公益財団法人京都高度技術研究所 理事長 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 理事長 京都大学 名誉教授 |
| | 長谷川 亘 | 京都コンピュータ学院・京都情報大学院大学・京都自動車専門学校 統括理事長・教授 一般社団法人京都府情報産業協会 会長 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 会長 |
| | 森本 一成 | 京都工芸繊維大学 副学長 |
| | 山脇 康彦 | 一般社団法人京都府中小企業診断協会 会長 |
| | 吉田 忠嗣 | 吉忠株式会社 代表取締役社長 |

5 オスカー認定企業に対する支援

(1) フォローアップ支援

当財団のコーディネータが、計画実現に向けた適切なアドバイスや経営力向上のための相談対応を行います。また、セミナーや助成制度等の支援情報提供、他機関（行政機関、大学等）への紹介を行います。

(2) 専門家派遣

弁護士や中小企業診断士等の専門家を無料で派遣し、診断やアドバイスを行います（※1企業につき年間5回まで）。

(3) 各種助成制度

新市場や事業展開の可能性調査、展示会出展等に関して当財団が実施する助成制度が利用できます（※別途審査があります）。

(4) 販路開拓・技術マッチング支援

特長のある技術・製品を有するものづくり企業の販路開拓や技術提携先の開拓を支援します（首都圏・関西圏での販路開拓支援、他機関・他都市との連携による広域的な技術連携支援、外注・協力企業の紹介等）。

(5) 海外展開支援

海外展開を目指す企業に対し、他機関とも連携し、総合的な支援を行います。また展示会出展支援や外国への特許出願等に要する費用の一部を補助します（※別途審査があります）。

(6) 企業PR

当財団ホームページや情報誌への掲載、メディアへの積極的なPRにより、企業の広報活動を応援します。

(7) 確認書等の発行

当財団は、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」に認定されており、国が実施する補助制度等の申請時に必要となる場合がある「確認書」等の発行が可能です。

(8) 京都オスカークラブへの入会

オスカー認定企業で構成される京都オスカークラブに加入していただくことで、異業種交流の機会を提供します（※別途費用負担があります）。

(9) 京都市が実施する支援

拠点立地支援

- ・ 京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金

京都市内で事業所を新增設する際、新たに取得した固定資産（土地を除く）に係る固定資産税及び都市計画税相当額の補助を5年間受けることができます。

- ・ 埋蔵文化財調査費

京都市内で事業所を新增設する際、埋蔵文化財調査の必要がある場合、上限5千万円の補助を受けることができます。

その他の支援

- ・京都市内公的インキュベーション施設賃料助成制度
京都市内の公的インキュベーション施設（京大桂ベンチャープラザ、クリエイション・コア京都御車）への入居に対し、賃料補助の優遇があります。
- ・京都市ベンチャー購買新商品認定制度
オスカー認定企業の優れた商品のうち、一定の要件を満たした物品について、京都市が一般競争入札によらずに随意契約できる「新商品」として認定することで販路開拓を支援します（※別途審査があります）。
- ・京都市中小企業融資制度
オスカー認定企業を対象とする「京都市関連認定制度資金」をはじめ、各種融資制度が利用できます（※別途金融機関の審査があります）。

6 オスカー認定状況

| 認定企業数 | |
|---------------------|-----|
| 平成14年度～平成20年度 | 100 |
| 平成22年度～（今回の認定企業を含む） | 56 |
| 合計 | 156 |

※オスカー認定制度は平成14年度から20年度まで実施し100社を認定。

京都経済の中核を担う中小企業を育成するため平成22年度に再開。